

みらい



青梅市青少年委員協議会

副会長 永澤正弘

私たち、青少年委員の役割の一つに、青少年の活動を外側に見守り、その活動促進に必要な援助を行い、青少年活動の自主性向上に役立つような働きをする、ということがあります。今、子供たちを取り巻く環境は、時代と共に目まぐるしく変化しています。自然と戯れ、自由に走り回っていたかつての子ども達の遊び場は失われ、更に情報化社会の進歩により、会話による言葉のやり取りに代わって携帯電話やインターネットといった文字でのやり取りになってきました。その結果、子ども達の遊び場（体験の場）が、外から内へシフトしてきていると言われており、ますます閉鎖的な空間に閉じ込められてしまおうとしています。また、外遊びが少なくなる事で、身体能力・学習能力の低下にもつながっていると言われていています。

このような状況の中、子ども達に、自然を利用した体験活動が出来る環境の提供や地域活動への援助をすることで、子ども達の遊び場（体験の場）を内から外にシフトすることが出来るのではないのでしょうか。そしてそこから新しい知識を得たり、発見があったり、更には、新しい友達との交流やコミュニケーションが出来る、そんな空間を与えられればと思っています。

現在、青梅市青少年委員協議会は、各小学校区から選出された十六名の青少年委員で構成され、活動を行っています。この広報「みらい」では、青少年委員協議会の活動を紹介させて頂いています。私達は、子ども達の健全育成の為に、すこしでも役に立ちたい、そして活動を通じて、未来ある子供たちに何か伝えられる物があればと願っています。

ます釣りにチャレンジ！ 2010
5月16日(日)

活動の紹介

小曾木・成木ジュニアキャンプ
7月24日(土)～25日(日)



五月晴れの空の下、成木市民センター前の成木川にて「ます釣りにチャレンジ！2010」が開催され市内の小学生36名が参加しました。ますの話、カッターの使い方の講習後チャレンジスタート。竹串を作り、川原でますを釣り上げると「釣れた～！」と大喜び。慎重にさばいて竹串に差し炭火で焼きました。その後、ます焼き、釣竿の補修、すいとん調理に分かれ作業を通して協力し交流を深めました。



こんがり焼けた魚を食べて「おいし～い！」。すいとんもおかわりをしてお腹いっぱい。午後も釣り・つかみ取りを楽しみました。

子ども達は、数々のチャレンジを重ね自然・命の大切さを学んだことでしょう。「来年も参加するよ！」の声が数多く聞かれました。

東青梅ジュニアリーダー講習会 5月23日(日)

四小・吹上小地区の子供会のリーダー50名、保護者役員の方30名が参加し、東青梅市民センターで開催しました。

午前中保護者の方には、八王子レクリエーション協会 塩沢先生の講演「子供会の運営ならびに指導者の役割」を聞いていただきました。

講演のあとはゲーム、まずは「目かくしあどべんチャー」です。目かくしをした子どもが、床のロープに沿って、誘導する友達を頼りに障害物を越えて進んで行くゲームです。挑戦された保護者の方も「目が見えないということは、大変なことですね・・・」と実感されていました。



次は「箱の中味はなんだろう？」です。箱の中に入れた物をゆさぶったり、音を聞いて何が入っているのかを当てるゲームです。みんな箱が壊れるのではないかとと思うくらい大きく振り、音を聞いて楽しんでいました。

班のみんな考え、行動し、互いに助け合いながら物事をこなしていく・・・良いふれあいが出来たのではないかと思います。

今年もジュニアキャンプが風の子太陽の子広場で行われ、七小・成木小の子ども達23名が参加しました。

開校式・テント設営後「宝さがし」ゲームです。林の中に隠された紙片の文字の謎を解き、みごと全員が宝を手に入れました！

夜はプラネタリウムを見ながら星の話の話を聞きました。しかし、その後雨が降ってきたのでテントに避難。さらに、雷や雨脚が強くなったので管理棟に移動し、そこに泊まりました。

翌日は晴れ！朝食後濡れたテントが乾くまで篠笛作り。テントを片付けた後は、望遠鏡で太陽のまわりに出たフレアを見せてもらい閉校式となりました。

今年はいろいろな、思い出の残るキャンプになったのではないかと思います。



梅郷・沢井ジュニアキャンプ 7月31日(土)～8月1日(日)

恒例のジュニアキャンプが五小・六小の児童30名の参加で沢井市民センターグラウンドにて開催されました。



今年はいくさんのボランティア中高生の参加もあり、「チャレンジハイキング」「野外炊飯」「キャンプファイヤー」等を皆で協力して楽しみました。チャレンジハイキングは、指令書を頼りにたくさんのクイズを解きながら2時間ほどのコースを歩く少しハードなプログラムでしたが、全員楽しく挑戦することが出来ました。閉講式では「来年もまた来たい！」という声が多く聞こえた一泊二日のキャンプでした。

東青梅ジュニアキャンプ 8月7日(土)～8日(日)

昨年に続き2回目のジュニアキャンプが東青梅市民センターで開催されました。今年は参加者が8人と少しさみしいキャンプとなりましたがそこは四小の小学生！元気一杯楽しい2日間となりました。

午前中は「トレジャーハンティング」、私たちの町「東青梅」を、地図を頼りに歩きます。地域の方々に問題のヒントを聞きながらチェックポイントをクリア、最後に宝物のカギを探し出し全員がゴールすることができました。午後からは工作や自作のカードゲーム肝試し、そして青少年委員と子どもチームの対抗ゲームで大変盛り上がりしました。

「こんなに楽しい2日間はなかった！」と言ってくれた子ども達の笑顔が印象的でした。



～ 青少年委員はこんな活動をしています ～

青梅市青少年委員は各小学校区に各 1 名選出された委員 16 名で構成され、活動をしています。

年間の活動予定（平成 22 年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・成人式への協力
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
- ・親子ふれあい綱引き大会(昔遊びコーナーを担当)

その他、子供会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしています。お気軽にお声がけください。

青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
吉 永 尚 生	一小・青梅市民センター	島 田 睦 巳	河辺小・河辺市民センター
吉 原 人 志	二小・長淵市民センター	吉 野 康 一	新町小・新町市民センター
本 橋 利 晃	三小・大門市民センター	松 島 三 枝 子	霞台小・大門・新町市民センター
平 原 直	四小・東青梅市民センター	篠 辺 浩 美	友田小・長淵市民センター
天 野 俊 寿	五小・梅郷市民センター	潮 田 茂 男	今井小・今井市民センター
島 田 広 之	六小・沢井市民センター	加 藤 孝 枝	若草小・河辺市民センター
水 村 一 好	七小・小曾木市民センター	永 澤 正 弘	藤橋小・今井市民センター
川 口 寛	成木小・成木市民センター	浜 中 成 実	吹上小・東青梅市民センター

<青少年委員のつぶやき>

今年もキャンプ指導で、2週連続テントで少しの間ですが寝ました。子どもたちと同じ良い経験が出来ました。・・・しかし50歳の体には、きついなあ～（し）

子供達はいつもストレートにぶつかってくる。戸惑うこともあるが、きらきら輝く笑顔を見ると青少年委員をやっててよかったと思う。（よ）

青梅市青少年リーダー育成研修会で3泊4日の日程で国立赤城青少年交流の家に来ています。38名の子供たちと6時から22時すぎまでフル活動しています。子供たちの元気パワーには脱帽。未来の地域リーダーに育ってくれますように！（う）

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅 1-11-1
0428-22-1111

平成22年度前期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで



古紙配合率100%再生紙を使用しています